

バーバーショップ・ツールボックス

# ツール#05

2017年3月





# 男性を形づくるもの一スタッフ向けワークショップ

## テーマ3: 暴力とは何か?

このワークショップはプロムンドの「プログラムH」をベースにしており、レバノンで活動する非営利組織ABAADの「プログラムRa」はこのプログラムをもとに地域の状況に合わせて制作されたものです。以下のバージョンはより幅広い対象に向けて一部変更されています。

### 目標

このセッションでは、コミュニティ、家庭、恋愛関係に影響を与えるさまざまな人たちの暴力について知り、それをやめさせる方法を学ぶことを目指します。

### このセッションに必要なもの

メインの進行役、ディスカッション・リーダー、フリップチャート（ボード）、マーカー、さまざまな人たちのジェンダーに基づく暴力について説明したプリント

### 所要時間

1時間

いくつかのグループが同時に作業を行えるスペース



### 主催者のためのガイドライン

暴力について話し合う前に、あなたのコミュニティにおける暴力の広まり具合や暴力に対する姿勢について調査を行うことが重要です。その際には、現在の法律や被害者・加害者の両方が受けられる支援についても考慮してください（後述の「**参考資料**」の項を参照）。ジェンダーに基づく暴力を防ぐ取り組みを行っている地域の団体や活動家とコンタクトを取り、あなたの地域社会におけるジェンダーに基づく暴力の影響についてさらに詳しく学びましょう。

セッションでメインの進行役を引き受けてくれる専門家を探します。職場や地域の方でもよいですし、国際的な活動家や専門家でもよいでしょう。進行役の役割についてのガイドラインは「**最初の一步**」の章で概説しています。進行役はセッションをスタートさせ、ディスカッション・リーダーに指示を与え、最後にセッションの総括をします。セッションのあいだ、進行役はディスカッション・リーダーをサポートしなければなりません。

参加者たちを性別に基づいてグループ分けする準備をしておいてください。各テーブルに、質問とその意図を予め把握したディスカッション・リーダーを配置するよう座席割をします。ディスカッション・リーダーには、仲間から尊敬され、グループ内である程度の権威を持つ人物を選んでください。

メインの進行役とディスカッション・リーダーとともに、議論において許容される事柄や論争が起きた際の対処の仕方について基本的なルールを決めておきましょう。また「**最初の一步**」の章にある進行役のためのチェックリストも渡しておきます。

暴力や性的虐待といったセンシティブなテーマについての議論は、そうした行為を受けた経験のある人々にとって、悪い記憶がよみがえったり、不安を感じたりするきっかけとなり得ることに注意してください。進行役とディスカッション・リーダーはこのことを念頭に置き、参加者を、地域の支援団体などに紹介できるようにしておきましょう。

ボードに、各タイプの暴力の定義を、次ページの並びのとおりを書いておきます。

### 進め方

参加者に対して、この活動の目的は人間関係におけるさまざまなかたちの暴力について話し合い、分析することであると説明します。

まず、参加者たちに円形に座ってもらい、身体的な暴力に加え、親密な関係におけるさまざまなかたちの暴力（支配、威圧、怒鳴る）について静かに数分間考えてもらいます。

次に、5～10分ぐらいかけて参加者たちに考えたことを発表してもらい、その答えをボードに書きます。参加者たちは上で述べたようなさまざまなタイプに該当する暴力行為を挙げるでしょう。

全体でその回答について話し合います。参加者たちは暴力について同じような考えを持っていますか？ 詳しく検討するに値するユニークな答えはありましたか？ さまざまなかたちの暴力の定義をひと通り紹介し、短い説明を加えながらも、暴力についての具体的な定義や単純な定義はないことを参加者に伝えましょう。そして参加者に対し、こうした暴力のタイプの違いが理解できるか尋ねます。必要であれば数分間話し合ったのち、ジェンダー別に参加者をグループ分けし、それぞれのグループで後述する質問に取り組んでもらいます。



---

**資料:**

## **ジェンダーに基づく暴力**

---

ジェンダーに基づく暴力 (Gender-based violence: GBV) は、世界に最も広くはびこる人権侵害のひとつです。GBVとは、個人やグループを対象とするジェンダーに根ざした暴力のことで、身体的、性的、精神的な被害を与える恐れがあります。GBVに関連した暴力のかたちには以下のようなものがあります。

### **精神的暴力**

罵倒、侮辱、脅し、支配、愛情の欠如などのかたちで表れる暴力。男性や女性に与える影響としては、自尊心の低下、人間不信、情緒不安定などが考えられます。

### **身体的暴力**

殴る、蹴る、突くなど、男性や女性の身体を危険にさらし、怪我を負わせかねない行動のかたちで表れる暴力。

### **セクシャルハラスメント**

相手が望まない猥褻な提案、性的な発言、卑猥な言葉、性的関係の強要など。

### **性的虐待**

成人同士、または成人と子どものあいだでの、強制によるあらゆるかたちでの性的な身体的接触（成人と子どもの場合は児童性的虐待）。

### **レイプ**

腕力や脅迫を用いて、挿入（口腔／膣／肛門）を伴う性的関係を持つこと。

GBVやその他のかたちの暴力についてのより詳細な定義はWHOの『暴力と健康に関する世界報告 (World Report on Violence and Health)』を参照してください（リンクは要確認）。



### ディスカッションのための質問

男女の親密な関係ではどのような暴力が起こりますか？  
こうした暴力の原因は何ですか？

家庭内ではどのようなかたちの暴力が多いでしょうか？  
こうした暴力の原因は何ですか？

ジェンダーに関連する暴力のかたちはありますか？  
女性に対して振られる暴力にはどのようなかたちのものが多いでしょうか？

暴力を振るうことができるのは男性だけですか？ 女性も暴力的になり得ますか？ 男性が他者に対して振るう暴力で最も多いのはどのようなものですか？ 女性が他者に対して振るう暴力で最も多いのはどのようなものでしょうか？

殴られたり、暴力で苦しめられたりするものが「当然」の男性や女性はいるでしょうか？

あなたにとって、家庭内暴力やジェンダーに基づく暴力の原因は何ですか？

誰かに対して暴力を振ると、どのような結末になりますか？  
私たちの人間関係では？ 地域社会では？

男性らしさという概念と女性に対する暴力のあいだに関連はあると思いますか？

健康的な親しい関係を築くために個人的にできることは何ですか？  
どうすればパートナーとそれを実践できますか？

ジェンダーに基づく暴力を目撃した場合、あなた自身には何ができますか？

あなたのコミュニティから暴力をなくすために周囲と協力してできることは何ですか？



### 締めくくりの言葉

暴力とは、最も単純な定義としては、誰かが他の誰かに対して腕力や権力（あるいは脅し）を用いることです。それは世界中で起きており、怒りや争いに対処する手段としてよく用いられます。男性は感情を抑え込むように育てられることが多く、その結果、怒りだけが男性らしさを損なうことなく表現できる唯一の感情となってしまいます。

参加者たちに、ジェンダーに基づく暴力に関して身の回りにある情報をさらに集め、女性に対する暴力をなくすために個人で何ができるかについて考えていくよう促しましょう。

### 変革の主体となる

#### HeForSheに参加する

参加者たちに、「Building Gender IQ」を試してみるよう勧めましょう。HeForSheとPwCが制作したこのインタラクティブコースでは、ジェンダー平等の利点と重要性について学ぶことができます（オンラインで受講可能）。

声を挙げましょう。不平等や暴力に出くわしたら、無言の傍観者でいてはいけません。同僚が誰かに対して尊敬を欠く発言をしたときは指摘し、ジェンダーに基づく暴力を黙って見過ごさないようにしましょう。

男性や男児をジェンダーに基づく暴力の低減や防止に巻き込む方法を、以下で紹介している参考資料をもとに検討してみましょう。

フォローアップの会合を設け、グループワークで挙げた提案などを実施する方法について話し合しましょう。

このツールボックスの中にある他の**ワークショップ**・セッションを利用して、スタッフとのフォローアップ・ワークショップを開催しましょう。

このツールボックスで紹介している**リーダーシップ**・セッションを開催して、ジェンダー平等に対するリーダーの取り組みを強化するよう働きかけましょう。

ジェンダー平等へより近づくための取り組みを探し、実施するためのワーキング・グループを立ち上げましょう。

ジェンダーに敏感になるためのトレーニングやジェンダー平等推進の取り組みを確立しましょう。

ジェンダー平等のテーマを、大きな会議、イベント、会合などで取り上げるようにしましょう。

### 参考資料

ソーディス・エルバとトム・ストレンジャー「レイブを経験し和解に辿り着いた私たちの物語」TEDトーク

ソーディス・エルバとトム・ストレンジャーは、自分たちが体験したレイブと和解についての心を揺さぶるプレゼンテーションをTEDトークで披露しました

ソーディス・エルバとトム・ストレンジャー、TEDブログでのQ&A

グアンテ（話し言葉によるヒップホップアーティスト、教育者、社会正義活動家）、ニューヨークの国連本部で開催さ

れたバーバーショップ会議ハイレベルイベントでのパフォーマンス、2015年1月

国際救済委員会「女性と女子に対する暴力の防止：責任ある行動を通じた男性の参加」

デイヴィッド・モリソン陸軍中将の録画映像、ニューヨークの国連本部で開催されたバーバーショップ会議ハイレベルイベント向けに撮影、2015年1月

スティガモット「サバイバーたちの証言—結末と復活」

スティガモット「サバイバーたちの証言—司法制度」

スティガモット「サバイバーたちの証言—加害者について」

ホワイトリボン「一線を設ける」

ホワイトリボン「男性と男児を巻き込みジェンダーに基づく暴力を減らし、予防する」

ホワイトリボン「女性への暴力に対する男性の態度と行動」

ホワイトリボン「ジェンダーに基づく暴力の予防への男性の参加」

ホワイトリボン「男性の参加を通じた女性と女子への暴力の予防」

ホワイトリボン「ストリートハラスメントを止めるために男性ができる6つのこと」